

進路支援ゼミⅡ(3年次ゼミ・経営学科)		履修年次	3
		単位	2
中村 知子、漆田 隆司、大神 賢一郎、倉田 洋、齊藤 聡、齊藤 弘通、佐藤 義博、杉田 一真、高原 純一、武内 千草、田中 彰夫、都留 信行、岩井 善弘、光定 洋介		配当期	後
		授業方法	演習/対面
授業の内容			
[授業の概要] 前学期のゼミ活動を継続して「現代ビジネスの理解」「優良企業・成長企業の研究」「自己の能力開発」「進路・就職対策」「テーマ研究」について課題に取り組み、学内外での活動を行って成果を発表し、討論を行う。ゼミの活動を通じて、「学生時代に何をしてきたか」「何ができるか」といった「自分の強み」をつくり、自信を持って伝えられるようにしていく。また、ゼミの活動を通じて、ビジネスの現場に触れ、企業の実態を知ることで、自己の役割やキャリアを考える材料を増やし、志望動機を明確にしていく。さらに、志望する職業・企業に向けた対策を継続し、自己の弱点の克服、知識・スキルの強化、学力の向上、資格取得など志望の達成のための行動計画を実行していく。これらの取り組みを通じて、社会で活躍するビジネスパーソンとしての資質・能力を養成する。 ゼミの担当教員はアカデミックアドバイザーと進路(就職)支援のアドバイザーを兼ね、2年後学期から4年後学期までのアドバイザーを継続して担当し、キャリアセンターと連携した進路支援、就職指導、面談をゼミ単位で行うものとする。			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己のキャリア形成に対する意識を持ち、進路の目標の実現に向けた活動を進めることができる。 ・ ビジネスの現場の実際を知り、優良企業・成長企業について調べ、キャリア設計に役立てることができる。 ・ ゼミ活動を通じて、社会人として必要な素養を身に付け、資質・能力を高め、スキルを磨くことができる。 			
成績評価の方法			
小テスト、出席、活動の参加度、取り組み姿勢、リーダーシップ、活動成果の発表、グループディスカッションでの寄与度、提出物について、総合的に評価する。			
週	授業項目		
第1週	前学期の振り返り、夏休中の活動報告 後学期の活動内容の説明、活動目標及び実施計画の確認 ＜キャリアセンター：初回ガイダンス(約15分)＞ 後学期の支援スケジュール、自己PRシート作成の確認 等		
第2～13週のうち 2～3週分	「現代ビジネスの理解」に関するゼミ活動： 前学期の活動を継続 情報収集、活動計画立案、実施、成果報告・討論 (詳細は実施内容①参照)		
第2～13週のうち 2～3週分	「優良企業・成長企業の研究」に関するゼミ活動： 前学期の活動を継続 情報収集、活動計画立案、実施、成果報告・討論 (詳細は実施内容②参照)		
第2～13週のうち 3～4週分	「自己の能力開発」「進路・就職対策」に関するゼミ活動： 前学期の活動を継続し、実施、成果報告 問題演習、模擬試験、Web試験、結果分析 (詳細は実施内容③④参照)		
第2～13週のうち 2～3週分	「テーマ研究」に関する活動 前学期の活動を継続 後学期の計画確認、活動報告、成果の発表		
第2～13週のうち2週 (ゼミごとに時期を調整)	＜キャリアセンター：面接指導と書類指導など＞ 個人面接、集団面接等、面接の実施形態の理解と実体験 履歴書、エントリーシート(ES)などの書類作成指導 他		
第2～13週のうち 1～2週分	就職活動の実態報告・体験報告とその対策 説明会等の参加報告、アンケート記入練習、エントリーシート作成の個別指導、活動報告と情報共有		
第14週	まとめ：活動実績、成果のまとめ、4年次のゼミについて ＜進路(就職)指導：直前講座(約30分)＞ これからの活動について、学内合同企業説明会案内 等		